



五霞西小学校

元気いっぱい！ ごっこ情報



町内の小・中学校で行われた取組や行事などを紹介します。
今月は、五霞西小学校を紹介します。

農業体験

五霞西小学校では、総合的な学習の時間や理科の学習の中で、「農業体験」を行っています。

一年生・三年生・四年生のサツマイモ作り。苗を植えて収穫までを行います。二年生の野菜作り。六年生のジャガイモ作りと各学年で活動します。

農業体験の中心となるのが、稲作体験です。田植えから稲刈りまで、そして実際に食べる状態の米になるまでを学習します。



最後に、収穫した後のわらを使って、昔からある技法で正月用の「お飾り」を作ります。日本の主食である稲作体験を通して、日本の文化を理解し、郷土を愛する心が育まれています。

広々とした水田で

五月十一日(火)、今年度の田植えは校外です。町バスに乗って行きました。

今までの学校の水田とは比べられないくらいのおおききの水田です。講師は、本校の学校評議員で米作りを中心に見学の体験活動を指導していただいている鈴木昇先生です。水田や苗、そしておやつのお土産まで提供していただきました。

最初に機械での田植えを見学し、現在の田植えと稲作について説明を受けました。その後は、広々とした田に入り、お手本の苗の列に合わせて、子どもたちが手で田植えを行いました。

初めは、喜びでキャーキャー騒いでいた子どもたち

ちも、少しすると黙々と田植えをするようになりました。植えていない場所を見つけては、全面に苗を植えました。ふぞろいなところもありましたが、児童・教師ともに納得の田植えとなりました。



子どもの声コーナー

がんばった田植え

五年 須釜 梨月

私は、田植えをする中で、鈴木さんに教えてもらい気が付いたことがあります。

手で苗を植えていた昔の人は大変だったのだろうなとい

うことや、たくさんの手間をかけて、おいしいお米がつくられているということですよ。みんなで協力して大きい田んぼに苗を植えて、よい経験になりました。これからの成長を観察します。稲刈りの時にもみんなで協力して頑張ろうと思います。

楽しかった田植え

五年 瀬崎 日向

ぼくたちは、鈴木さんいろいろなことを教えてもらい田植え体験を行いました。

田植機で、すごい速さできれいに苗を植えるところをびっくりしました。ぼくも田植機に乗ってやってみたくて思いました。

田んぼに入ったとき、最初は冷たかったけれど、慣れると土があたたかく感じました。苗を植えていくうちに、だんだん上手くなってきて、速く植えられるようになりました。またやりたいです。